

農林水産省は安全性を向上させることを目的として、食品のリスク管理を実施しています。このことを受けてFAMICでは、農林水産省からの分析等の要請があった場合に対応ができるよう、信頼性の高い分析試験体制を構築し、分析を実施することとしています。

リスク管理すべき有害化学物質



分析試験操作の概要



試料の粉碎均一化とサンプルングは、汚染状況を正しく評価するために、非常に重要な操作です。これらの物質の分析試験は、試料から抽出、精製、機器分析という手順で行うのが基本です。

信頼性確保の取組

食品の安全性に関わる情報は、信頼性が高いものでなければなりません。

FAMICでは、分析試験の信頼性を確保し、適切な情報を提供するための取組として、試験所の能力と品質保証の国際規格であるISO/IEC17025の適合性認定を取得しました。

ISO/IEC17025 認定番号 RTL03860
GCMSによる小麦中のトリコテセン系かび毒の分析試験

